

ITC NEWSLETTER

電気通信大学情報基盤センター
<https://www.cc.uec.ac.jp/>
Information Technology Center, The University of Electro-Communications

目次

1. Microsoft社 学生メディアの販売終了
2. MATLAB Toolbox 17 製品の追加
3. MATLAB/Simulink セミナー in 電気通信大学
4. MATLAB Official トレーニング
5. 平成 27 年度からの大判プリンタの利用

1. Microsoft 社 学生メディアの販売終了

電気通信大学生協同組合から販売している「個人向けの物理メディア」の販売を終了することになりました。

在庫が無くなり次第、販売を終了します。

今夏以降にダウンロードによる提供「期間限定での無料ダウンロード(教職員は有償)」を開始する予定です。

詳しくは次のURLをご参照ください。

<https://www.cc.uec.ac.jp/blogs/news/2015/04/microsoft-2.html>

2. MATLAB Toolbox 17製品の追加

今年度、提供するToolboxの製品数を従来の33製品から、17製品を追加して50製品へ大幅に増やすことになりました。前システムから新たに加わったMATLAB Toolbox製品は次のとおりです。

Partial Differential Equation Toolbox		Simulink Verification and Validation
Image Acquisition Toolbox	SimElectronics	Fuzzy Logic Toolbox
Simulink Design Optimization	RF Toolbox	SimRF
Simulink 3D Animation	Simulink Real-Time	Mapping Tool Box
SimPowerSystems	Spreadsheet Link EX	Databese Toolbox
HDL Coder	HDL Verifier	MATLAB Compiler SDK

なお「MATLAB Compiler SDK」は次の旧3製品が統合した製品です。

MATLAB Builder EX MATLAB Builder JA MATLAB Builder NE

上記MATLAB Toolboxを使用するためには情報基盤センターのWebページから新たにご用意した

パッケージをダウンロード・インストールしてください。

利用可能なMATLAB Toolbox製品の一覧は次のURLをご参照ください。

https://www.cc.uec.ac.jp/srv/all/lic/license_matlab.html#MWProducts

3. MATLAB/Simulink セミナー in 電気通信大学

本学で契約している MATLAB/Simulink 包括ライセンス契約製品の更なる活用を目的として、「MATLAB/Simulink セミナー in 電気通信大学」を開催いたします。

本セミナーでは専門の技術者・トレーナーの方々をお招きして、デモンストレーションやサンプルをまじえて実際に MATLAB/Simulink を体験していただきます。

これから研究で MATLAB/Simulink を使おうと考えている方だけでなく、授業の課題を解くのに MATLAB/Simulink を使いたい方、MATLAB/Simulink を使って授業をしたい方の参加もお待ちしております。メーカーの技術者の方に直接質問をするいい機会でもありますので、是非ご参加ください。詳細は近日中に情報基盤センターの web ページでご案内する予定です。

日時:2015 年 6 月 19 日(金) 13:00～16:10(受付 12:30～)

場所:旧C棟 2 階 C201 教室

定員:100 名程度 途中参加・退室可

参加費: 無料

4. MATLAB Official トレーニング

情報基盤センターでは 2014 年 7 月 3 日(金曜日)と 7 月 24 日(金曜日)の両日、MathWorks 社から、専門のトレーナーをお招きして公式トレーニングを開催いたします。両日とも同じ内容ですので、どちらか一方を選択して受講してください。

こちらは定員各 20 名です。詳細は情報基盤センターの web ページでご案内する予定です。

5. 平成 27 年度からの大判プリンタの利用

以前よりご案内のとおり、大判プリンタの利用方法が平成 27 年度から変更になりました。

研究系システムの一部運用を変更し、利用者各自の研究系アカウント(RESアカウント)を使用して印刷していただきます。研究系アカウントが無い場合は申請いただいてから登録が完了するまで、印刷をお待ちいただくこととなります。

アカウント登録は計算機システムの都合により時間を必要とします。大判プリンタ利用予定日の1週間前までに登録申請を済ませてください。ご協力をよろしく願いいたします。

研究系アカウントについて

<https://www.cc.uec.ac.jp/srv/infra/account.html>

大判プリンタの利用について

https://www.cc.uec.ac.jp/srv/res/large_printer/